

平成25年7月16日

まちづくり通常実践提案書

柴田町長 殿

（提案者） 団体名 柴田町東西対抗歌祭実行委員会

実行委員長 中森 千代治

次のとおり提案します。

1	提案の名称	第1回柴田町チャリティーカラオケ東西対抗歌祭
2	現状・課題	柴田町は、船岡地区・槻木地区・船迫地区の3地区それぞれが発展してきましたが、町民体育祭など町全体で取り組む地域対抗の交流イベントは今は無くなり、白石川を挟んでの交流は希薄な現状です。
3	目 標	柴田町民が、年末の一時を歌祭で楽しみ、歌や舞踊を通し、親睦を深め、町内東西対抗とすることで、それぞれの地域の一体感をつくります。 また、町長旗の争奪戦とすることで、出場者・応援者の気持ちを高め、継続的に対抗戦を行っていき、柴田町の年末の風物詩として定着させることを目標とします。
4	実践提案の内容 (具体的な事業内容)	カラオケや舞踊を通して町民同士の親睦、交流を深めていくチャリティーカラオケ歌祭を開催します。白石川を挟んで東西のチームの対抗戦とし、優勝チームには、町長旗を授与します。 また、会場内に募金箱を設置し、寄せられた募金は町や社会福祉協議会などへ寄付するチャリティーを予定しています。 ■開催期日：平成25年11月24日（日曜日） ■開催場所：槻木生涯学習センター 大ホール

		<p>■出場人数：東西各30組 計60組</p> <p>■出場資格：柴田町民、柴田町内の企業・団体等への従事者、柴田町内カラオケ教室所属者</p> <p>■参加料：歌 3,000円 舞踊：5,000円</p> <p>■審査：東西それぞれの出場者を、歌やパフォーマンスについて採点し、合計点が勝るチームに優勝旗を授与する。</p> <p>※収支予算案は別添のとおり</p>
5	協働により取り組む意義	<p>この歌祭は、カラオケの愛好者だけのために開催するのではなく、町民全体の親睦、交流を目指して開催するものです。町長旗争奪とし、町の協力のもとに実施していくことで、数多くの町民の方に関心を持ってもらい、末永く町民のイベントとして継続できるようにしていきます。</p>
6	協働の役割分担	<p>《提案者が果たしたい役割》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・イベントの企画、運営全般 ・出場者の募集 ・広報活動 ・必要機材の準備 ・審査員、ゲスト等への出演依頼、連絡調整 <p>《町に期待する役割》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費の支援 ・広報等の協力 ・町所有備品の貸与 ・大会会場、打ち合わせ会場の提供